

# GOLD W15

Owner's manual

取扱説明書





---

---

## 目 次

---

◆ 目 次	1
◆ 位置決め	2
◆ カーペットフロアでのスパイク付脚部の設置	2
◆ フローリング / タイルフロアでのスパイク付脚部の設置	2
◆ 取扱注意事項	3
◆ 各種の名称と機能 (リアパネル)	4 . 5
◆ 各種の名称と機能 (リモコン)	6
◆ 各メニューの設定方法 (リモコン・本体)	7
◆ L E O 【初期設定 1】 L E O OPTIMIZER , 【初期設定 2】 レベル設定	7
◆ L P F ローパス・フィルター設定	8
◆ P H A フェーズ (位相) 設定	8
◆ E Q イコライザー設定	9
◆ PreSet プリセット設定	9
◆ Night Mode ナイトモード設定	10
◆ Auto ON オート機能設定	10
◆ 工場出荷時の初期化	10
◆ 製品のスペック	10
◆ 保証規定	11

## はじめに

MONITOR AUDIO GOLD W15をご購入頂き誠に有難うございます。

本機は日本で厳重な検査を行った上で、お客様にお届けしております。

必ず使用前にこの取扱説明書をお読み下さい。

### 【 付属品 】 最初に本機及び付属品の有無を確認して下さい。

本体	1台	電源ケーブル	1本
リモコン（乾電池2個付属）	1個	保証書	1枚
IR・Trigger ケーブル	1本	スパイク付脚部	4個
LEO マイク端子付ケーブル	1本	2P/3P変換プラグ	1個

### 【 位置決め 】

理想的なウーファースピーカーのポジションは、左右フロントスピーカーの間となる前方の壁に沿った位置が適切と思われています。しかし現実には壁の素材やオブジェの配置など、様々な現状が音響に左右されるでしょう。内蔵されたLEO機能によってW15のスピーカーが空間の配慮を出来る限りコントロールします。まずは希望位置へ配置の際ケーブルが引っ張られず十分な長さであるかを確認下さい。W15の電源は位置決めを終了・脚部を取り付けるまで接続しないで下さい。

**注意！：持ち運びの前に、必ずウーファー部分に触れる事がないよう注意して下さい。**

### 【 カーペットフロアでのスパイク付脚部の設置 】

スパイク付脚部取付セットにはカーペットフロアや（フローリングまたはタイルのフロア用の）スパイク受けを設置した上で使用するスパイクが含まれています。カーペット下に配線・電源ケーブルが敷かれていないか確認して下さい。スパイクによる破損の原因となります。

脚部はカーペット/フロアで使用出来るように、完全に組み立てられた状態で出荷されています。

固定する際は、キャビネット下部4つのネジ穴に脚部を完全に脚部をねじ込みます。

希望の位置にキャビネットを配置し、全ての側面が水平になっている事を確認します。

やや平行でない場合は、最も低い位置でロックナットと脚部と一緒に緩め、再度確認をして下さい。

キャビネットが完全に水平になるまでこの作業を繰り返した後、ロックナットのみを締め付けて脚部を固定して下さい。

### 【 フローリング / タイルフロアでのスパイク付脚部の設置 】

硬質の床などスパイクの使用が難しい場所では、スパイクを外して脚部を使用することも可能です。

この場合脚部に装着されたスパイクのぎざぎざした部分（根元部）をつかみ、反時計向きに回してスパイクを緩めます。 スパイクの鋭利でけがをしないようご注意下さい。

---

---

## 注 意 事 項

---

### 使用前の注意

---

- 持ち運びの前に、必ずウーファー部分に触れる事がないよう注意して下さい。
- 毛布など保護素材を床に用意した後、外箱から本機の取出しをお勧めします。
- 設置は壁から10CM以上離して下さい。
- 位置決め及び脚部高さ調節が完了するまで、決して電源を入れないで下さい。
- 指輪・腕時計など装飾品類により本体の表面をキズつけないよう注意して下さい。

### 安全の注意

---

- 埃が多い場所、多湿・直射日光の影響がある場所に長時間放置しないで下さい。
- 本機上部に物を放置したり、座ったりしないで下さい。
- 本機に衝撃を与えないで下さい。
- 本機を濡らさないで下さい。 本機上部に飲み物を放置しないで下さい。
- 円状のウーファーには絶対に触らない・触れさせないで下さい。

### 接続の注意

---

- 電源ONの状態ケーブルを抜かないで下さい。
- 20A電源ケーブル差込口・下部のヒューズ部は触らないで下さい。  
ヒューズ切れの際には速やかに使用停止して、必ず購入した販売店へご相談下さい。
- 電圧選択スイッチは絶対に触らないで下さい。
- 接続中ケーブルに無理な力を加えたり・ケーブル類が伸びきった状態での使用は控えて下さい。

**！ 注意 ！**

上記による原因での故障が確認された場合、保証期間内でも保証対象外となる場合がございます。

## ◆ 各種の名称と機能（リアパネル / プリセット部）

---

### 1 2ch ステレオ入力 (RCA)

2ch ステレオアンプのプリアウトを接続します。（10m以下のRCAケーブルを推奨します。）  
LFE / ステレオライン入力が同時接続の場合、本機はLFE入力を自動優先します。

### 2 2ch ステレオ出力 (スルー)

2chステレオ入力 (RCA) をスルー出力します。

### 3 LFE 入力 (RCA)

AVアンプ/レシーバーからのLFE出力を接続します。【LFE入力選択の場合、ローパスフィルター使用不可となります。LFE / ステレオライン入力が同時接続の場合、本機はLFE入力を優先します。

### 4 LFE 出力 (スルー)

2台目のサブウーファーなど、スピーカーを繋ぎ接続（チェーンコネクト）する場合使用します。

### 5 USB端子 (B-Type)

ファームウェアアップデート更新に使用されます。（2016年7月現在未搭載。）

更新情報はMONITOR AUDIOのHP（英語）、（株）ナスペックのホームページから告知されます。

### 6 IR Trigger ケーブル入力

付属品 IR Triggerケーブルを接続します。12V Trigger出力対応のAVアンプ / レシーバーと接続することにより、電源ON / スタンバイモード切替の連動が可能です。

注意！：Triggerケーブルを使用すると、手動（リモコン / 本体エンコーダー）での電源ON / スタンバイモード切替は使用不可となります。

### 7 POWER LED ライト

主電源ONで操作可能時はLEDが緑色に反応します。スタンバイモード中は赤色になります。

### 8 120V - 240V 切替えスイッチ

電源電圧の切替スイッチです。注意!!：決して触れないようにしてください。

### 9 主電源スイッチ

主電源のON/OFFを行います。OFF→ONにすると本機はスタンバイモードになります。

スタンバイモード時に2chステレオ / LFE入力信号が入力されるか、本機エンコーダーボタンもしくはリモコンの "Auto ON" を押すと、電源ONの状態に移行します。

10分間2chステレオ / LFE入力信号が無い場合、自動的にスタンバイモードに戻ります。

### 10 20A 電源ケーブル差込み口（下部ヒューズ装着口は絶対に触らないで下さい。）

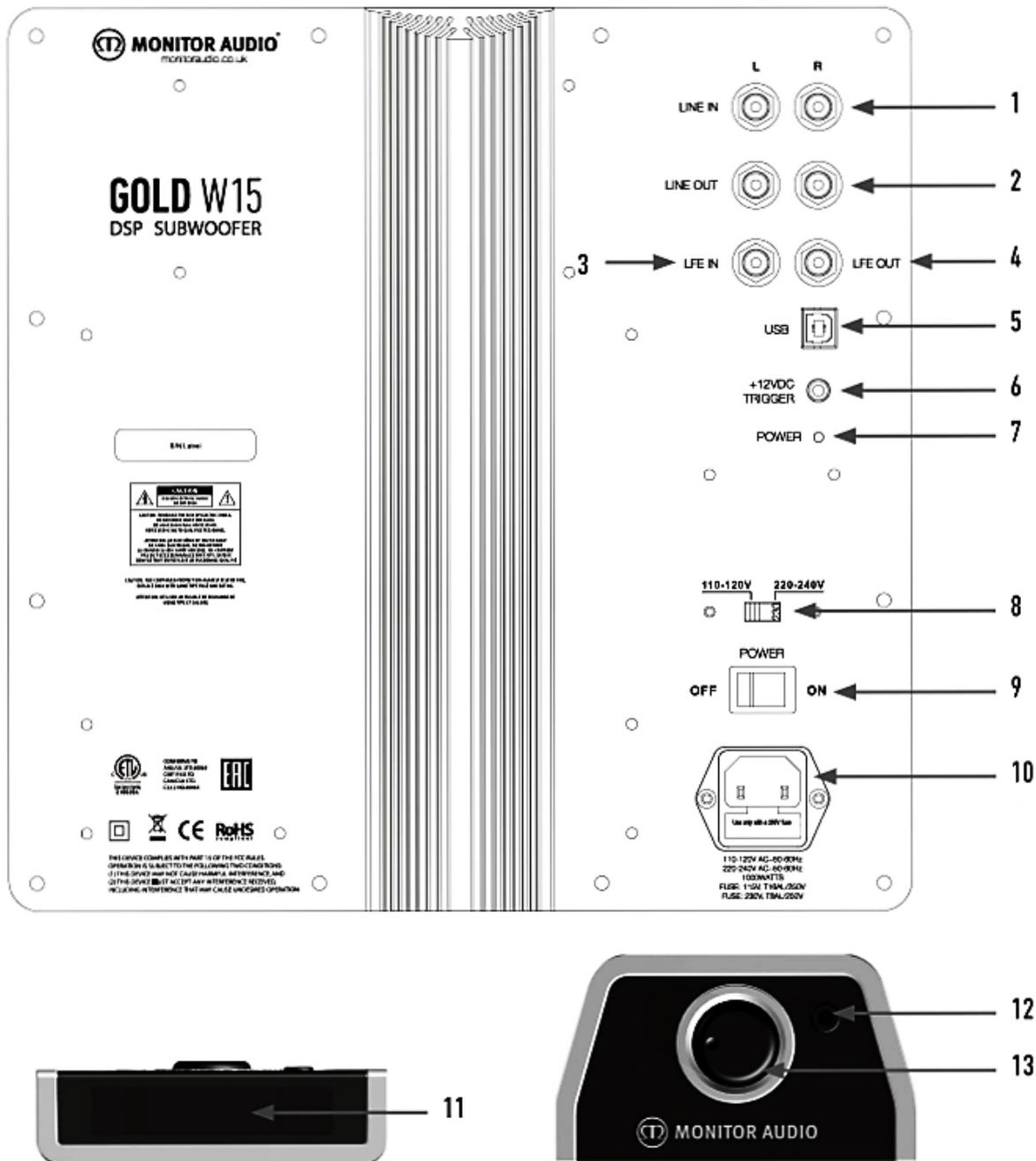
11 ディスプレイ 各メニュー表示と数値を表示します。

12 LEO マイク 接続端子

13 エンコーダーボタン 各メニューの設定方法を参照して下さい。

◆ 各種の名称と機能 (リアパネル/プリセット部)

上図 / リアパネル部



下図 / プリセット部 (ディスプレイ/上面図)

◆ 各設定の名称と機能 (リモコン)

- 1 ミュート (消音)
- 2 P 1 プリセット 1 / MUSIC の選択・保存 ( P 9 参照 )
- 3 P 2 プリセット 2 / MOVIE の選択・保存 ( P 9 参照 )
- 4 P 3 プリセット 3 / IMPACT の選択・保存 ( P 9 参照 )
- 5 ボリューム・各メニュー値の選択 (昇順)
- 6 メニュー移動 Vol (" . ") → LEO → EQ → PHA → (LPF)



- 7 ボリューム・各メニュー値の選択 (降順)
- 8 ディスプレイの明るさ調整 (ON/DIM/OFF)
- 9 主電源
- 10 オート電源 ( P 8 参照 )
- 11 ( ナイトモード ( P 8 参照 )
- 12 Cal ( P 6 参照 )
- 13 Enter
- 14 メニュー移動 Vol (" . ") → LEO → EQ → PHA → (LPF)

◆ 各メニューの設定方法

---

## ○リモコンでの設定方法

1. デフォルト画面( ". ")から右ボタンを押すと (LPF) → PHA → EQ → LEOの順にメニュー表示されます。
2. 設定を変更したいメニュー表示 " ENTER " を押します。
3. 上・下 矢印ボタンで各メニュー値を選択し、設定確定後 " ENTER "を押します。
4. 設定変更が反映された場合ディスプレイのメニュー文字が2回点滅後、デフォルト画面( ". ")戻ります。
5. 万が一点滅しない、設定が変わらない場合、最初から設定をやり直してください。

**注意！**：設定の途中時間をあけると、デフォルトに戻ってしまう場合がございます。

### <例：1> LEO の場合

1. デフォルト画面( ". ")→右ボタン数回押しして "LEO" を表示→上下ボタンで "ON/OFF" 選択→"ENTER"
2. 設定変更が反映された場合ディスプレイのメニュー文字が2回点滅後、デフォルト画面( ". ")戻ります。
3. 万が一点滅しない、設定が変わらない場合、最初から設定をやり直してください。

**注意！**：設定の途中時間をあけると、デフォルトに戻ってしまう場合がございます。

## ○本体エンコーダーボタンでの設定方法

1. デフォルト画面( ". ")からエンコーダーボタンを一度押すと 各メニューが表示されます。
2. エンコーダーボタンを時計回りに回すと、 LPF ← PHA ← EQ ← LEO ← Vol( ". ") の順にメニュー表示されます。
3. 設定変更したいメニュー表示後 " ENTER " ボタンを左右に回して数値を設定。
4. 設定変更が反映された場合ディスプレイのメニュー文字が2回点滅後、デフォルト画面( ". ")戻ります。
5. 万が一点滅しない、設定が変わらない場合、最初から設定をやり直してください。

**注意！**：設定の途中時間をあけると、デフォルトに戻ってしまう場合がございます。

## ◆ L E O 【初期設定1】 L E O OPTIMIZER

1. 付属のLEOセットアップマイクのジャックを、エンコーダーボタン隣穴に差し込みます。
2. マイクを片手に、そしてもう片手にリモコンを持ちリスニングポジションへ移動して下さい。
3. 位置の決定後マイクを耳上辺りに持ち上げたまま、片手のリモコンのCalボタンを長押しして下さい。  
しばらくするとウーファーからテスト音が次第に鳴り響きます。（本体表示 " Cal " ）
4. テスト音が鳴り止むと設定終了です。但しテスト音が鳴り止むまでマイク位置は動かさないで下さい。  
（終了時：本体表示 ". " ）

### ☆ L E O OPTIMIZER について

壁や部屋のコーナーによって生じる音反射量・周波数特性及び、残音効果等の自動補正を行います。

フェーズ / イコライザー機能を設定する前に、可能な限り音場でのスムーズなレスポンスを提供します。

#### 【初期設定2】 レベル設定

下記4項目記載のレベル値を " 0 " に設定後、電源を入れて音出しを始めて下さい。

- ① 音量 ( Vol. )    ② EQ ( イコライザー )    ③ PHA( フェーズ )    ④ LEO

## ◆ L P F Low Pass Filter

## ローパスフィルター設定

クロスオーバー周波数・Per Oct 値を設定します。

**注意：2chステレオ入力(RCA)時入力のみ有効。LFE入力(RCA)の場合本メニューは設定/表示できません。**

LFE入力 (RCA)の場合AVアンプ / レシーバー側で設定を行います。

\* 本機と密閉型スピーカーを組み合わせる場合、Per Oct値 -12db / Octを推薦します。

\* 本機とパステフ型スピーカーを組み合わせる場合、Per Oct値 -24db / Octを推薦します。

### ○ リモコンでの設定方法

(P7. 各メニューの設定方法を参照)

1. LPFメニューを選択します。
2. 上/下矢印ボタンでクロスオーバー周波数 (40～120 Hz / 5 Hz単位) " ENTER "ボタンで選択。
3. 設定完了の場合、ディスプレイ内表示されたPer Oct値が2回点滅します。
4. そしてデフォルト表示 ". ."に戻ります。

### ○ 本体エンコーダーボタンでの設定方法

1. LPFメニューを選択します。(P7各メニューの設定方法を参照)
2. エンコーダーボタンを左右に回してクロスオーバー周波数 (40～120 Hz / 5 Hz単位) を選択。
3. エンコーダーボタンを長押しで確定。
3. 設定完了の場合、ディスプレイ内表示された Per Oct 値が2回点滅します。
4. そしてデフォルト表示 ". ."に戻ります。

## ◆ P H A Phaze

## フェーズ (位相) 設定

フェーズ (位相) を設定します。

### ○ リモコンでの設定方法

1. PHAメニューを選択します。(P7 各メニューの設定方法を参照)
2. 上下矢印ボタンでクロスオーバー周波数 (0° 90° 180° 270°) 選択後、" ENTER "ボタンで決定。
3. 設定完了の場合ディスプレイに表示された周波数値は2回点滅します。
4. そしてデフォルト表示 ". ."に戻ります。

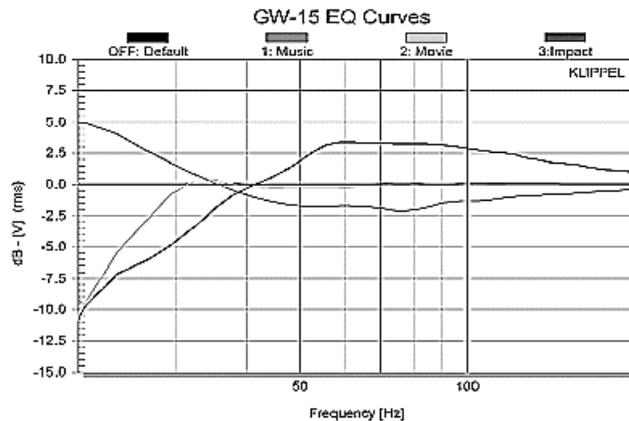
### ○ 本体エンコーダーボタンでの設定方法

1. エンコーダーボタンを左右に回してPHAメニューを選択します。(P6 各メニューの設定方法を参照)
2. ボタンを左右に回しクロスオーバー周波数 (0° 90° 180° 270°) を選択して下さい。
3. 決定後もう一度ボタンを押します。 設定完了の場合表示された周波数値は2回点滅します。
4. そしてデフォルト表示 ". ."に戻ります。

## ◆ E Q

## イコライザー設定

EQ 1	Music	音楽推奨。各楽器の細分化された基礎周波数を最大限に引き出します。
EQ 2	Movie	映像効果と映画音楽のバランス、優れた感度・立ち上がりが特徴。
EQ 3	Impact	強力なインパクトと、ナチュラルなドライバー駆動を実現するモード。



### ○リモコンでの設定方法

1. EQ を選択します。(P 6 各メニューの設定方法を参照)
2. 上・下矢印ボタンでEQモード (OFF / 1 / 2 / 3) を選択。
3. "ENTER" ボタンで確定。ディスプレイは設定した数値が2回点滅後、デフォルト画面 ". ." に戻ります。

### ○本体エンコーダーボタンでの設定方法

(P 6 各メニューの設定方法を参照)

1. エンコーダーボタンを左右に回してEQメニューを選択します。
2. ボタンを左右に回してEQモード (OFF / 1~3) を選択。
3. エンコーダーボタン長押しで確定。
4. ディスプレイは設定した数値が2回点滅後 デフォルト画面 ". ." に戻ります。

### ◆ P r E プリセットの設定 / 保存方法

PHA, EQ, LEO, LPF 各メニュー総合設定を P1. P2. P3. P4. にプリセット登録可能です。

### ○リモコンでの設定方法

1. 選択したいプリセット番号ボタンを3秒間長押し後、各数値設定を左右ボタンで選びます。  
数値が確定の場合"ENTER"ボタンは押さず、表示された状態でそのまま左右ボタンで別の画面に映ります。
2. 各メニュー確定後"ENTER"長押しでディスプレイに"Set"表示された場合設定の保存完了です。
3. 保存したプリセット番号1~3がディスプレイに表示された後、デフォルト画面に戻ります。

### ○本体エンコーダーボタンでの設定方法

1. エンコーダーボタンを3秒間長押し後 "P r E"が表示されます。
2. ボタンを回すとプリセット番号が表示されます。
3. さらにエンコーダーボタンを回してプリセット番号を選び、決定後ボタンを押して下さい。
4. ディスプレイが2度点滅し、デフォルト画面 ". ." に戻ります。

### ◆ ( Night Mode ナイトモード

(P 5 各種名称と機能 を参照)

ボタン1押しで、-20dbまで音量を下げます。（モードON/ディスプレイ表示 “. . .”）  
夜間でのリスニング、電話応対などすぐに音量を下げたい時に便利です。

---

◆ **Auto ON**      **オート機能** （P5 各種名称と機能 を参照）

---

2chステレオ入力（RCA）/ LFE入力（RCA）の信号を検知し、電源ON / スタンバイモード切替えを自動的に  
行う機能です。 ボタン1押しで、ON/OFFの設定が可能です。 **オート機能はリモコンのみ設定可能です。**

---

**○リモコンでの設定方法**

---

1. “Auto ON” ボタンを押すと、設定されON または OFFが表示されます。
2. もう一度“Auto ON”ボタンを押すと、ON または OFFを切り替えます。

---

◆ **工場出荷時の初期化**

---

○ 本体での設定方法 （リモコンでの使用不可）

---

1. リアパネル主電源をOFFにします。
2. エンコーダーボタンを押したままの状態、主電源ONに入れてしばらくその状態を保って下さい。
3. “RES” 表示がディスプレイに3回点滅表示された後、エンコーダーボタンから指を離して下さい。  
工場出荷時の設定に戻ります。

製品のスペック Specification of GOLD W15

形式	アンプ内蔵・密閉型サブウーファー/25mm厚M.D.F.キャビネット
ユニット	380mm C-CAMサブウーファードライバー、76mmロングスルーボイス コイル・トリプルサスペンション
内蔵アンプ構成	定格650w 最大1200w D2audio TM. DSPコントロール Class-Dアンプデザイン。
下限周波数	18 Hz
上限周波数	40~120 Hz (可変)
入力系統	LFE Input (アンバランスRCA) , Stereo Input (アンバランスRCA)
コントロール端子	12V Trigger in ( 3.5mm Mono jack ) LEO ( 3.5mm Microphone input jack )
フェイズ(位相)コントロール	0 ~ 360°
デジタルボリューム	-6 0 dB ~ +10 dB 1 dB単位で調整可能
イコライザー	OFF / MUSIC / MOVIE / IMPACT
電源	AC 1 0 0 V 50/60Hz
消費電力	最大
サイズ (H×W×D)	430×400×400 mm
重量	35.3 kg

## 保証

---

本機の保証は株式会社ナスペックが行います。  
修理が発生した場合、保証書を同梱の上ご発送ください。

※修理品についてのご質問・送り先は、下記 本社/サービスセンターにてお受け致しております。

詳しいお問い合わせは **MONITOR AUDIO** 日本輸入総代理店 株式会社 ナスペック

本社/サービスセンター

〒500-8386 岐阜県岐阜市藪田西 1-4-5  
フリーダイヤル 0120-932-455

TEL 058-215-7510

FAX 058-268-7118

e-mail : [info@naspecaudio.com](mailto:info@naspecaudio.com)

URL : <http://naspecaudio.com>  
2015.5.22 (Ver.1)